

『ジュリスコンサルタス』刊行一覧

紀要号	刊行年	種別	テーマ	研究者・著者
29号	2021年1月	共同研究	グローバル化時代の日本と人権保障Ⅲ	吉田仁美、松垣伸次、織原保尚、森本直子、渡邊暁彦
		萌芽的研究	発展への権利の条約化について	武藤達夫
28号	2020年1月	共同研究	日韓における大災害対策法制と実務に関する実証的比較研究	今村哲也、津軽石昭彦
		萌芽的研究	"地域創生学"が包摂する専門領域の体系化に向けた予察的研究	木村乃
27号	2019年1月	共同研究	グローバル化時代の日本と人権保障Ⅱ	吉田仁美、織原保尚、米谷壽代、渡邊暁彦
		萌芽的研究	苦情及び紛争等の解決に向けた条例の現状と課題に関する調査研究 ～条例は住民対住民、住民対事業者等の苦情紛争の解決に寄与できるのか～	牧瀬稔
26号	2018年1月	共同研究	平和への権利をめぐる協議のダイナミズムと国際機構におけるその意義	武藤達夫、高瀬幹雄
25号	2017年1月	共同研究	グローバル時代の日本と人権保障	吉田仁美、浅野俊哉、宮本弘典、米谷壽代、原口佳誠、渡邊暁彦、森本直子、織原保尚、松垣伸次
		萌芽的研究	障害者福祉における障害児教育について	大原利夫、川島博子
24号	2016年1月	共同研究	アメリカ憲法史における司法審査制の立憲的意義とその社会的影響	原口佳誠
		萌芽的研究	バイカル湖のエコツーリズムと自然保護法則	織朱實、奥田進一、久米一世
23号	2015年1月	共同研究	アメリカ憲法理論の最近の動向	吉田仁美、松垣伸次、織原保尚、森本直子、渡邊暁彦
		萌芽的研究	大学生の職業選択過程における予期および空想の役割	鈴木みゆき
22号	2013年1月	共同研究	中南米における3R政策の課題と今後の展望	織朱實、喜多川和典、木村真実
		共同研究	近代日本における異文化摂取と知的形成・文化貢献－キリスト者のライフヒストリーを通して－	影山礼子、堤稔子、樽松かほる、柴沼晶子
		共同研究	政権の安定と責任をめぐる憲法問題－日本と韓国の比較を中心に－	吉田仁美、渡邊暁彦、李相允
		萌芽的研究	第三者のためにする損害保険契約の担保的機能	松谷秀祐
21号	2012年1月	共同研究	日中競争法政策に関する比較法的研究－日本及び中国の事例を中心として－	出石稔、足立昌勝、中川政直、丸山重威、斉虹麗、史際春、丁相順
		共同研究	近代日本における異文化摂取と知的形成・文化貢献－キリスト者のライフヒストリーを通して－	影山礼子、堤稔子、樽松かほる、柴沼晶子
		共同研究	国際経済の法と経済学	本田直志、田中綾一
		共同研究	子どもの権利条約の20年－施行と権利保障	吉田仁美、浅田訓永、宮川成雄、森本直子、米谷壽代、織原保尚、渡邊暁彦、上野芳久
20号	2011年1月	共同研究	官製談合及び行政独占の規制に関する比較法的研究－日本及び中国の事例を中心として－	中川政直、足立昌勝、丸山重威、福山達夫、史際春、斉虹麗、丁相順
		共同研究	国際経済の法と経済学	本田直志、田中綾一
		萌芽的研究	『ブヴァールとベキュシェ』第二巻草稿－十九世紀における宗教知の形成	大鐘敦子
19号	2010年1月	共同研究	中国循環型社会における公衆参加のあり方に関する研究 ～循環型社会(コミュニティ)とその機能の研究分析～	織朱實、伊藤和歌子、奥田進一
		共同研究	日中競争法政策の進展と課題－比較法的視点からの考察－	中川政直、Xiaoye Wang(王)、Lu Yanbin(呂)
		共同研究	国際経済の法と経済学	本田直志、田中綾一
		共同研究	監視社会の現状と課題	吉田仁美、森本直子、保倉和彦、上野芳久、渡邊暁彦
		国際シンポジウム	第1回日中刑事法研究会「日中刑法における違法性の理論」	足立昌勝、岡本洋一、齋藤由紀、丁杰、、王林、周静、王大群、謝望原、柳忠衛、曾尊興、于改之、馮殿美、侯艶芳、周長軍、馬勇、胡常龍
18号	2009年3月	長期共同研究	広義の意義における環日本海諸国における組織犯罪対策の総合的研究(3・完)	足立昌勝、永嶋久義、齋藤由紀、宮本弘典、岡本洋一
		短期共同研究	法学部教育におけるラーニング・マネジメント・システム(LMS)導入効果の検証	籠谷和弘、岩男卓実、大原利夫、熊澤孝昭
		萌芽的研究	スピノザの政治思想に関する比較思想史研究	浅野俊哉
17号	2007年12月	長期共同研究	広義の意義における環日本海諸国における組織犯罪対策の総合的研究(2)	張放、許福生、于改之、齋藤由紀、永嶋久義、岡本洋一、宮本弘典、足立昌勝
		中期共同研究	公共哲学(自治倫理)および自治課題に関する比較法的・法戦略的研究(2・完)	糠塚康江、今村哲也、浅野俊哉、出石稔、室井二三夫
		短期共同研究	問題意識:「中国における無形文化財の法的保護の現状と課題」	織朱實、奥田進一、呂麗濱
16号	2007年2月	長期共同研究	国連統治後の民族和解と新たな国家建設(3・完)	足立昌勝、高橋文彦
		長期共同研究	広義の意義における環日本海諸国における組織犯罪対策の総合的研究(1)	足立昌勝、宮本弘典、馮殿美、于改之、Sheldon Zhang、何秉松、齋藤由紀、永嶋久義、岡本洋一
		中期共同研究	公共哲学(自治倫理)および自治課題に関する比較法的・法戦略的研究(1)	糠塚康江、今村哲也、浅野俊哉、出石稔、室井二三夫
		長期共同研究	韓国統治機構の研究(3・完)	吉田仁美、崔京玉、李相允、渡邊暁彦、大石真
		萌芽的研究	ロジャー・ウィリアムズと政教分離	佐藤光重
		萌芽的研究	知的財産の国際保護と各国制度の調和可能性	本田直志
		長期共同研究	韓国統治機構の研究(2)	大石 真、崔京玉、李相允、渡邊暁彦、吉田仁美
15号	2006年1月	短期共同研究	裁判機関の相互関係論－公共空間における「裁判権」の考察－	糠塚康江、長谷川憲、植野妙実子、松本英実、ジャン=ピエール・トリュフエ (訳:中島宏・水鳥能伸)、ウエロク・ジメノ・カブレラ(訳:稲葉実香)、大藤紀子、クリストフ・シャプロ (訳:阿部智洋)、建石真公子、アレクシス・ウァラス (訳:府川蘭子、徳永貴志、中島宏)
		長期共同研究	韓国統治機構の研究(1)	大石 真、崔京玉、李相允、吉田仁美、渡邊暁彦
14号	2004年10月	長期共同研究	韓国統治機構の研究(1)	大石 真、崔京玉、李相允、吉田仁美、渡邊暁彦
		短期共同研究	スウェーデンの法律扶助	福山達夫、新井宏明、萩原金美
		長期共同研究	国連統治後における民族和解と国家建設(2)	足立昌勝
13号	2004年1月	第5回国際シンポジウム	韓国大統領制－比較法的見地から	崔京玉、大石真、釜田泰介、高瀬幹雄、葛奉根、渡邊暁彦
		長期共同研究	国連統治後における民族和解と国家建設(1)	足立昌勝、丸山重威、宮本弘典
12号	2003年3月	研究課題	法律扶助	福山達夫、我妻学、新井宏明、佐川孝志、丁相順
11号	2001年12月	第4回国際シンポジウム	基本的人権論の普遍性とその現代的諸相	イザベル=ジュリエット=ジロトウ(訳:石川裕一郎)、蛭原健介、クリストフ・シャプロ (訳:石川裕一郎)、水鳥能伸、クリストフ・ホルマン(訳:大藤紀子)、大津浩、長谷川憲
10号	2001年3月	第3回国際シンポジウム	東アジアにおける法の受容と展開	青木人志、徐元宇、武藤司郎、山田洋一、丁相順、邱璿如、彭昭芬
特別号	2000年3月	日中国際シンポジウム	日中における企業活動をめぐる法的規制の現状と課題	久保欣哉、周劍龍、本田直志、李黎明、全理其、岡本洋一
9号	2000年3月	研究課題1	法人課税についての日本・米国の比較法的考察(3・完) －理論及び運営上の問題点－	岸田貞夫
		研究課題2	余暇における諸活動と法的課題	鈴木秀雄、山下幸司、平野克明、草山友一
		研究課題3	人間と法と文学(4・完)	伊東冬美
第2回国際シンポジウム	21世紀における極東アジアの平和と共存	松尾高志、楠本孝、徐元宇、康熙泰、安藤藤子、渋谷武		
8号	1999年3月	研究課題1	日・米・EUの比較法的・歴史的研究	本田直志
		研究課題2	人間と法と文学(3)	伊東冬美、デニスJ・ノーラン
		研究課題3	法人課税についての日本・米国の比較法的研究(2)	岸田貞夫
7号	1998年3月	研究課題1	THE U.S.CONSTITUTION AND ENVIRONMENTAL LAW	ジョージR・プリング、武藤達夫
		研究課題2	警察・ポリツァイに関する比較法的・歴史的研究(3・完)	足立昌勝
		研究課題3	人間と法と文学(2)	山口俊章、伊東冬美、草山友一
		研究課題4	法人課税についての日本・米国の比較法的研究(1)	岸田貞夫、菅野浅雄
6号	1997年3月	研究課題1	人間と法と文学(1)	山口俊章、草山友一、デニスJ・ノーラン
		研究課題2	警察・ポリツァイに関する比較法的・歴史的研究(2)	足立昌勝、村上文昭
		講演	国連組織と国連機関の活動と現状	松下正良
5号	1996年3月	研究課題1	金融派生物取引にかかわる日米税務上の取扱	菅野浅雄、岸田貞夫
		研究課題2	ENVIRONMENTAL REGULATIONS AS "TAKINGS" OF PRIVATE PROPERTY REQUIRING COMPENSATION UNDER THE U.S.CONSTITUTION	エドワードJ・ローチ
		研究課題3	警察・ポリツァイに関する比較法的・歴史的研究(1)	宮本弘典、楠本孝、足立昌勝
4号	1995年3月	研究課題1	TOWARD UNDERSTANDING THE HISTORICAL MATRIX OF ZEN MASTER RYOKAN:The Tachibanaya Dispute	デニスJ・ノーラン
		研究課題2	資料解説・翻訳:米国国家安全保障会議文書第48号の5、その他	佐々木卓也
		研究課題3	世界人権会議後の国連における人権活動	武藤達夫
		研究課題4	米国における外国人の参加する合併事業の課税について	岸田貞夫
		研究課題5	ICAO第4回国際航空運送会議の結果	坂本昭雄
3号	1994年11月	研究課題	これからの国際航空システム	坂本昭雄、吉田邦郎
2号	1994年6月	研究課題1	米国の航空政策	坂本昭雄、吉田邦郎、ポールS・デンブシー
		研究課題2	米国の有限責任会社	岸田貞夫、エドワードJ・ローチ
1号	1993年9月	研究課題1	日米比較法と懲罰的損害賠償の国内執行	坂本昭雄、ダンF・ヘンダーソン
		研究課題2	航空機の国際調達における税法と航空法	岸田貞夫、渡辺詳司、武藤達夫